

1 9 5 8. 10

目 次

寒シーズン近づく	2
小羽根	3
産品の鉄道輸送	5
虫の誕生	7
運事故	8
平成32年度市郡一般会計決算額	11
月人口世帯異動調査結果速報	13
月勤労統計調査結果速報	15
産動態調査	19
市町村の横顔	25
覧 室	26



運 動 会

みんなが背を見せておしりを向けて
大きな卵形の円を作つて中をのぞき込んでいる。
時々その人の列から小さな腕白者が首を出し、
くるくる廻るワルツの白い薄物のドレスのような綿あめや、
真赤な隠花植物いかの煮物を眺める。
びつくりしたように花火が鳴り
万国旗はせめてもの色どりだ。
浮き浮きした処女航海のこんぺきの寄港地のような
人生のこの一時期、
運動会が終るとやがて冬の序幕が上る。



火災シーズン近づく

— 昨年の損害見積額は2億5千万円 —

火の恋しい季節になりました。火をつかさどる神々の酒盛が始まります。風と水の災害が終つたので、今度は火の災害というわけです。今年の台風による損害が本県だけで46億円に達しようというのでは、火災によるそれは微々たるものといえましょうか。その額が32年中で2億5千万円。それでもそんな金はあまり縁がないので身につまされませんが、実際に家が焼けて御覧なさい、大変ですぞ。

火災損害調

	火災件数						焼損棟数				焼損坪数			死者	負傷者
	合計	建物	山林原野	船舶	車輛	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	建物	山林原野			
昭和32年	320	308	7	1	1	3	694	607	40	47	11,916	86,102	7	82	

	罹災世帯数		罹災人員	損害見積額									
	合計	全焼		半焼	建物火災				山林原野	船舶火災	車輛火災	その他	合計
					計	建物	内容物	その他					
昭和32年	303	283	20	1,394	253,872	121,508	119,671	12,693	776	100	300	7	255,055

山火事が夜になつても燃え続けているのを見るのは美しい眺めです。火事に野次馬が集まるのは、それが高価な観物だからでしょう。代償の大きなものに美しさを感じるのは非情というものです。野次馬はいくらかはその非情に引かれて集つて居るのです。

消防団員調

	団長	副団長	支団長又は地区隊長	副支団長又は副地区隊長	分団長	部長	班長	団員	計
昭和31年	108	253	236	354	2,615	2,892	10,061	75,641	92,160
昭和32年	94	239	230	349	2,781	2,530	9,130	66,813	82,166
増減	-14	-14	-6	-5	166	-362	-931	-8,828	-9,994

火を消していると腹が減るものです。精神と肉体が緊張するからでしょう。火事は、その被害さえなければいいスポーツといえます。人間の原始生活の郷愁が、火と戦っている消防団員にあらわれているようです。

火災の起る原因は次の表を見ていただきます。

火災原因調

区分	取火	弄火	マッチ	かまど	焚火	たばこ	放火	風呂	煙突	たき火	燃えさし	その他電気	石油	石炭	いろいろ	七厘	漏電	育す工業	まさつ	雷火	余熱	
総数	54	25	20	17	15	14	11	11	11	8	8	8	6	6	6	5	4	4	4	3	3	3

区分	ラン	石灰	熔接	ガス	花火	電熱	火消電	気	塩素	過熱	トウチ	硝酸	木炭	炭火	虫	焼	酸素	ボイ	火薬	スト	不明	その他
総数	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	50	3

さて、火災を消す手段のうち、物によるもの、すなわち機械器具の整備はどうかを、最後に掲げておきます。

	消防ポンプ自動車				水そう付三輪手引ポンプ		小型	腕用	消防ポンプ自動車				水そう付三輪手引ポンプ		小型	腕用
	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ			ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ	ポンプ		
昭和32年	191	10	101	333	935	1,225			北茨城市	9	—	2	7	14	—	
水戸市	8	—	—	—	35	1			東茨城郡	8	—	13	25	92	197	
日立市	16	1	2	1	11	—			西茨城郡	10	—	9	33	39	66	
土浦市	8	2	1	13	—	—			那珂郡	3	—	4	15	80	93	
古河市	9	—	—	2	8	—			久慈郡	7	—	2	38	59	32	
石岡市	6	—	1	—	14	3			多賀郡	2	—	—	1	5	4	
下館市	13	—	—	8	5	17			鹿島郡	6	3	4	9	49	99	
結城市	10	—	2	1	—	—			行方郡	3	—	4	18	48	72	
竜ヶ崎	5	—	1	7	13	13			稲敷郡	8	—	6	44	79	134	
那珂市	5	—	—	—	3	—			新治郡	4	—	2	21	80	65	
戸田市	5	2	4	2	3	4			筑波郡	9	—	8	8	50	74	
浦和市	4	—	7	13	—	38			真壁郡	9	—	3	20	38	84	
水戸市	3	—	—	10	3	36			結城郡	2	—	9	14	19	59	
常陸太田市	5	—	5	5	10	17			猿島郡	4	1	2	9	155	42	
勝田	5	—	4	—	—	9			北相馬郡	7	1	6	6	14	66	
高萩	3	—	—	3	12	—										

注消防4団保有台数



(赤)

(い)

(羽)

(根)

昭和33年度共同募金 市郡別募金目標額表

水戸市	170万	竜ヶ崎市	42万	東茨城郡	170万	新治郡	109万
日立市	166万	下妻市	38万	西茨城郡	76万	筑波郡	115万
土浦市	100万	水海道市	47万	那珂郡	131万	真壁郡	91万
石河市	50万	常陸太田市	51万	久慈郡	95万	結城郡	64万
古岡市	49万	勝田市	41万	多賀郡	13万	猿島郡	144万
下館市	65万	高萩市	39万	鹿島郡	138万	北相馬郡	66万
結城市	45万	北茨城市	69万	行方郡	88万	合計	2,500万
那珂湊市	44万	笠間市	43万	稲敷郡	141万		

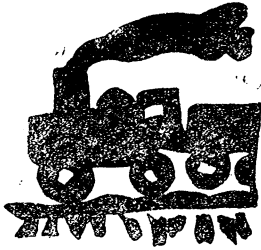
昭和32年度共同募金市町村別募金実績表

市町村別	目標額	実績額	達成率	市町村別	目標額	実績額	達成率
水戸市	1,580,000	1,694,169	107.2	笠間町	324,530	379,756	117.0
日立市	1,660,000	2,004,385	120.7	友部町	238,380	254,084	106.5
土浦市	1,000,000	1,000,000	100.0	岩間町	173,550	180,479	103.9
古河市	500,000	515,800	103.1	七会村	50,160	51,465	102.5
石岡市	490,000	535,011	109.1	稲田町	98,480	99,188	100.7
下館市	650,000	654,435	100.6	岩瀬町	305,080	318,701	104.0
結城市	450,000	551,094	122.5	那珂郡	1,310,000	1,375,325	104.9
竜ヶ崎市	420,000	434,231	103.3	東海村	125,844	129,680	103.0
那珂湊市	440,000	457,650	104.0	那珂町	389,461	392,932	100.8
下妻市	380,000	380,000	100.0	瓜連町	94,091	119,060	126.5
水海道市	470,000	475,168	101.1	大宮町	322,870	323,598	100.0
常陸太田市	510,000	510,000	100.0	山方町	170,899	184,207	107.7
勝田市	410,000	465,333	113.5	緒川村	104,103	107,453	103.0
高萩市	390,000	390,641	100.1	美和村	102,732	118,395	115.0
北茨城市	690,000	620,843	89.8	久慈郡	950,000	985,924	103.7
東茨城郡	1,820,000	1,781,596	97.8	金砂郷村	189,500	190,980	100.0
常澄村	127,200	127,700	100.0	水府村	150,100	150,378	100.0
石崎村	72,800	57,350	78.0	里美村	98,500	98,700	100.0
赤塚村	116,100	121,902	105.0	大子町	511,900	544,846	106.4
茨城町	298,000	305,980	103.0	支会扱	—	1,020	—
小川町	199,800	202,188	101.0	多賀郡	130,000	130,287	100.2
美野里村	180,900	169,596	93.0	十王町	130,000	130,287	100.2
内原村	155,300	164,432	106.0	鹿島郡	1,380,000	1,391,734	100.8
常北町	156,600	156,685	100.0	旭村	139,300	139,300	100.0
桂村	126,400	121,538	96.0	銚田町	346,400	368,870	106.4
御前山村	98,400	98,746	100.0	大野村	123,400	123,400	100.0
大洗町	288,500	254,466	90.0	大野村	124,000	139,025	112.1
支会扱	—	1,013	—	鹿島町	186,800	211,439	113.1
西茨城郡	1,190,000	1,283,673	108.0	神栖村	184,100	184,100	100.0

市町村別	目標額	実績額	達成率	市町村別	目標額	実績額	達成率
波崎町	276,000	225,600	81.7	谷和原村	135,750	140,977	103.8
行方郡	880,000	904,979	102.8	豊里町	140,580	167,980	119.4
麻生町	246,000	251,455	102.0	筑波町	317,400	330,127	104.0
牛堀町	83,600	85,205	101.0	大穂町	147,820	147,820	100.0
潮来町	210,600	207,265	98.4	支会扱	—	315	—
北浦村	150,700	170,632	112.6	真壁郡	910,000	930,167	102.2
玉造町	189,100	190,056	100.0	関城町	174,300	203,210	116.6
支会扱	—	366	—	明野町	198,500	198,500	100.0
稲敷郡	1,410,000	1,429,004	101.3	大和村	95,200	77,502	81.4
江戸崎町	169,498	169,498	100.0	真壁町	279,300	287,529	103.0
美浦村	118,190	124,085	105.0	協和村	162,700	162,700	100.0
阿見町	275,313	275,313	100.0	支会扱	—	726	—
葦崎村	78,119	80,487	103.0	結城郡	640,000	717,268	112.0
牛久町	196,963	197,138	100.1	八千代村	292,100	297,433	100.0
新利根村	122,709	122,710	100.0	千代川村	108,200	116,435	107.0
大須賀村	43,143	44,095	102.2	石下町	239,700	303,400	126.5
桜川村	113,482	121,975	107.4	猿島郡	1,440,000	1,496,944	103.9
河内村	103,396	103,396	100.0	総和村	235,600	239,821	102.0
金江津村	61,961	62,262	100.4	五霞村	108,000	140,400	130.0
東津村	127,226	128,045	100.6	三和村	231,600	231,900	100.0
新治郡	1,090,000	1,093,169	100.2	猿島町	174,900	182,135	104.0
出島村	241,120	247,105	102.0	岩井町	409,400	416,546	101.6
玉里村	67,200	67,200	100.0	境町	280,500	286,142	101.0
八郷町	393,660	397,420	101.1	北相馬郡	660,000	683,122	103.5
千代田村	144,610	137,600	95.1	守谷町	134,300	156,087	116.0
新治村	117,930	117,930	100.0	取手町	270,800	270,800	100.0
桜村	125,480	125,914	100.0	藤代町	146,300	147,535	101.0
筑波郡	1,150,000	1,240,093	107.8	利根町	108,600	108,700	100.0
谷田部町	264,400	274,595	103.9	県事務局扱	—	5,213	—
伊奈村	144,050	178,279	123.8	計	25,000,000	26,137,258	104.5

昭和32年度共同募金配分額総括表 (昭和33.3.1第20回評議員会決定)

事業種別	施設団体数	配分金額	付記
生活保護事業	5	692,000円	
医療保護事業	2	400,000	
児童福祉事業 (乳児、精薄、養護)	13	4,171,000	内1施設は配分決定後事業経営移管のため配分取消をした
〃 (保育)	14	1,170,000	
〃 (厚生)	8	470,000	
〃 (季節託児)		500,000	
経済保護事業	9	658,000	
更生保護事業	2	155,000	
連絡指導事業	7	2,592,000	
小地域社会福祉事業		11,118,000	
配分留保金		500,000	
計		22,426,000	



鉄 産 品 の

鉄 産 品 発 送 関

物資の移動は、人の営む経済生活の基本的な形であります。昔からそれは色々な形で行われて来ました。現在トラックによる貨物輸送が非常に発達し、軒と軒につかえるような超大型のトラックが、家並を揺つて街を走っております。この種の輸送は、荷物が非常に早く着くのが利点だそうですが、かといつて、鉄道による貨物輸送が、依然として物資移動の大動脈をなしていることは言うまでもありません。

今ここに掲げた統計は、各県がその駅から発送した昭和32年度中の鉄産物を、トン数であらわしたものです。この数字をよく見ると、各県の特徴がよくあらわれていると思います。

わが茨城県は、鉄産物の合計から見ると、全国で第6番目にあり、わが県が意外に鉄産物の産出県であることが分ります。この高い数字をなしている原因は、石炭、石及び石材、砂利及び砂、硫化鉄の数字が高いことにあります。こうして品目を取り出して見ますと、成程と思われるでしょう。茨城県で作る煉炭の原料である無煙炭は、山口県から来ますが、この表を見ると、成程山口県の無煙炭の発送は群を抜いております。しかし、統計表は、それを見ることによつて、自分の知識の裏付を得ることの外に、新しい知識を引出すこともなければなりません。

なおこの表にはありませんが、茨城県の石炭の送り先は、東京、福島、県内、神奈川の順です。又石及び石材の発送先は、東京、千葉、県内、静岡の順になっています。

なお来月は農産物の輸送状況を見て見ましょう。

注 品目の内容

- 石 炭……無煙炭、瀝青炭、褐炭
- コークス……製司コークス、ガスコークス
- 石及び石材……間知石、玉石、割栗石、加工石及び石材の全部
- 砂利及び砂……砕石、砂利、砂
- 鉄 鉄……鉄鉱石
- 硫 化 鉄……硫化鉄鉄(除硫酸滓)
- 銑 鉄……銑鉄、合金鉄、海綿鉄、ルツベ
- 普通鋼鋼材……普通鋼鋼材、高級仕上鋼板、けいそ鋼板、ブリキ鋼塊、鋼片の類、特殊鋼

品目別 府県別		石 炭	無煙粉炭	コークス
		北 海	12,793,949	—
道 森	160,029	9,972	9,622	
手 城	31,512	84	2,684	
秋 田	114,225	3,058	2,731	
	171,439	23,573	3,166	
山 福	90,149	—	425	
茨 城	2,280,687	1,026	5,808	
栃 木	(5) 1,809,946	—	2,466	
群 馬	3,476	45	1,253	
	2,983	78	1,211	
埼 玉	9,642	17	958	
千 葉	26,171	15	19,230	
東 京	401,067	953	307,832	
神 奈 川	453,348	3,389	297,514	
新 潟	182,220	—	16,574	
富 山	254,921	107	49,125	
石 川	10,145	17	3,662	
福 井	114,626	81	908	
山 梨	267	—	940	
長 野	29,499	235	4,664	
岐 阜	2,123	70	597	
静 岡	147,928	32	14,421	
愛 知	259,303	30	146,598	
三 重	90,251	274	1,387	
滋 賀	580	—	2,371	
京 都	3,359	505	69,551	
大 阪	1,099,476	1,010	112,896	
兵 庫	82,122	538	70,043	
奈 良	30	—	431	
和 歌 山	25,318	7,277	567	
鳥 取	10,107	18	2,020	
島 根	46,946	—	1,269	
岡 山	61,464	4,270	5,238	
広 島	2,053	10	5,255	
山 口	874,916	382,300	3,025	
徳 島	382	—	1,306	
香 川	449	17	926	
愛 媛	60	—	3,497	
高 知	45	—	—	
福 岡	14,996,738	15,068	247,554	
佐 賀	1,934,342	—	534	
長 崎	1,196,008	—	3,719	
熊 本	25,033	47	1,910	
大 分	1,579	25	357	
宮 崎	128,503	—	15	
鹿 児 島	2,466	—	3,545	
合 計	39,931,882	454,141	1,610,109	

鉄 道 輸 送

(昭和32年報)

係 府 県 別 屯 数 (茨城県の欄()内の数字は対全国の本県の順位)

石 及 び 石 材	砂 利 及 び 砂	鉄 鉱	硫 化 鉄	石 灰 石	銑 鉄	普 通 鋼 材	そ の 他 鋼 材	合 計
66,806	607,406	443,230	325,920	153,030	13,421	199,443	34,892	14,818,401
2,634	6,020	9,907	99,114	10,309	29,019	2,882	636	340,144
5,240	39,750	89,222	730,484	207,200	67,846	45,744	6,842	1,226,608
3,938	5,452	315	38,812	567	230	14,457	4,352	188,137
10,074	9,425	50,428	264,511	—	1,873	7,873	2,094	544,456
2,347	3,633	21,064	111,948	—	39,241	8,893	3,633	281,333
38,345	74,889	2,364	22,232	432,318	27,393	44,535	16,083	2,945,680
(5)47,076	(7) 236,192	(6) 17	(5) 143,396	(8) 6,959	(2) 1,013	(17)16,548	(14) 3,637	(6) 2,267,250
88,154	134,400	45	25,257	577	4,830	1,312	482	259,831
33,980	199,815	154,568	27,682	1,105	17,369	12,822	827	452,440
44,476	336,767	39,189	14,678	325,333	12,114	11,425	1,562	796,161
11,077	87,497	45	—	90	372	42,736	1,744	188,977
38,280	590,566	718	17,135	1,401,093	29,098	522,995	101,214	3,410,951
24,329	734,067	6,314	10,274	10	141,610	242,910	53,623	1,967,388
10,262	296,148	52,232	5,988	862,375	49,035	48,187	19,300	1,542,321
441	17,158	79	—	5,828	120,068	40,326	10,746	498,799
4,423	22,986	—	8,695	184	16,164	2,832	389	69,497
2,011	7,524	344	680	10	4,160	1,790	488	132,622
66,006	131,762	—	13,238	—	9,935	487	45	222,680
32,078	118,017	56,825	8,776	142	20,477	6,081	2,002	278,796
54,181	42,458	3,570	471	50,626	1,188	3,459	1,457	160,200
18,955	432,885	—	87,696	17,469	2,856	16,316	2,821	741,379
6,508	148,981	17	—	15,739	30,544	161,839	17,009	786,568
2,528	22,844	705	34,785	39,469	525	10,493	3,580	206,841
542	36,260	12,843	22,873	8,830	70	2,245	675	87,289
768	14,000	109	3,335	64	4,815	2,909	969	100,384
3,845	3,692	2,044	1,161	44	49,712	483,729	64,356	1,821,965
19,300	10,667	3,292	4,733	132	16,255	427,151	53,145	687,378
60	1,246	—	19,286	—	—	1,359	637	23,049
1,652	17,325	810	61,810	—	95	1,551	362	116,767
3,039	1,020	—	456	—	195	1,908	365	19,128
361	5,608	2,556	920	—	1,443	19,888	6,098	85,089
16,430	9,437	5,762	233,119	540,881	110	4,657	698	882,066
2,609	4,985	882	187	15	18,701	50,195	2,229	87,121
13,323	36,905	8,825	58,944	1,156,729	30	75,713	1,311	2,612,021
802	2,856	50	12,682	245	—	555	160	19,038
2,124	1,058	—	20	10	65	1,109	237	6,015
288	4,556	90	4,019	—	70	1,283	289	14,152
2,498	3,066	45	3,079	500,999	725	3,068	326	513,851
6,082	30,493	22,919	7,744	1,675,285	16,552	300,223	59,428	17,378,086
5,776	10,876	15	—	—	125	963	216	1,952,847
2,951	2,950	—	60	—	759	21,121	1,538	1,229,106
2,190	9,465	506	5,014	985	27	1,818	366	47,361
22,485	7,353	—	12,116	22,044	415	13,786	2,188	82,348
40	8,415	3,627	45,756	—	8,273	1,223	162	196,014
361	2,689	45	773	65	—	706	102	10,752
721,675	4,531,564	995,618	2,489,859	7,436,761	758,818	2,883,545	485,315	62,299,287



昆虫の誕生

フアーブルの昆虫記に次のような一節がある。

とつくり蜂（ウーメネス・アメデイ）はその幼虫の食物として青虫をとるが、その巣の中に1匹の幼虫に対してあてがつてある青虫の数は、5匹の時もあれば、10匹の時もある。そしてこの場合、穫物の大きさは全く同じなのだ。そうしてみると、糧食の量は1対2の相違となる。片方の幼虫には2人分あてがいが、他方の幼虫には1人分しかあてがわれないなんて、こんなご馳走の不平等はどうしたわけか。

この疑問を解く鍵が1つある。とつくり蜂の成虫は、雄が雌よりも小さい。目方からいつても容積からいつても雄は雌のやつと半分しかない。で、雄を完成にみちびくための全糧食は半減することができる。そこでどつさ

り糧食のつめ込まれた巣はみんな雌に属し、他のけちくさくあてがわれているのはすべて雄に属する。

けれども卵は糧食のたくわえができ上つたときにはじめてその糧食の上に生みつけられる。

で、われわれはいや応なしにこんな結論に到達する。すなわち母はやがて産もうとする卵の性を前もつて知っており、知っておればこそ、彼女は未来の幼虫の食欲の度によって、それぞれ戸棚を充たしてやることが出来るのだ。

人間の場合はどうだろうか。賢明な母親はやがて誕生する子供の性を見分けることが出来るのだろうか。

人間ともあろうものが、たかがとつくり蜂の持つている知恵にも及ばないのだろうか。

茨城県人口動態（昭和33年1月～6月）

月	別	出生	死亡	自然増加	死産	乳児死亡	新生児死亡	婚姻	離婚
1	月	(15) 4,590	(15) 1,798	(14) 2,792	(14) 388	(9) 243	(8) 142	(17) 1,455	(28) 89
2	月	3,561	1,568	1,993	279	218	129	1,377	101
3	月	3,822	1,720	2,102	372	204	121	1,960	105
4	月	3,370	1,517	1,853	331	190	114	1,910	124
5	月	3,093	1,294	1,799	302	121	74	1,818	122
6	月	(15) 2,873	(13) 1,235	(17) 1,638	(29) 211	(12) 105	(7) 64	(22) 1,124	(66) 83

注 人口動態毎月概数、厚生省統計調査部

1月と6月の（ ）内の数字は、全国での本県の順位を示す。



交通事故件数

昭和

	合 計	乘 合 自 動 車	乘 用 自 動 車			貨 物 自 動 車			輕 自 動 車	
			特 殊	普 通	小 型	特 殊	普 通	小 型		
件 数	1 月	141	3	—	—	4	—	7	13	8
	2 月	92	1	—	2	—	—	6	6	5
	3 月	119	3	—	—	4	—	6	11	1
	4 月	124	—	—	—	3	—	8	11	8
	5 月	101	4	—	1	1	—	6	6	5
	6 月	94	1	—	1	2	1	3	8	7
	7 月	109	1	—	1	7	1	5	10	4
	8 月	134	1	—	3	3	1	6	15	10
	9 月	134	4	—	2	5	—	6	12	9
死 者	1 月	14	—	—	—	—	—	—	1	1
	2 月	12	—	—	—	—	—	—	—	—
	3 月	10	—	—	—	—	—	—	—	—
	4 月	13	—	—	—	—	—	1	—	1
	5 月	5	—	—	—	—	—	1	—	—
	6 月	8	—	—	—	—	—	—	—	—
	7 月	6	—	—	—	—	—	2	1	—
	8 月	16	—	—	—	—	—	1	1	1
	9 月	14	—	—	—	—	—	—	—	—
傷 者	1 月	144	3	—	—	3	—	7	15	9
	2 月	82	—	—	2	—	—	5	5	8
	3 月	118	4	—	—	3	—	4	15	4
	4 月	121	—	—	—	2	—	6	11	10
	5 月	120	4	—	—	1	—	3	6	6
	6 月	99	2	—	—	6	2	2	8	9
	7 月	115	1	—	5	7	—	4	8	5
	8 月	148	—	—	2	3	1	5	20	10
	9 月	129	5	—	1	5	—	5	11	11
物 的 損 害 (千円)	1 月	1,040	57	—	—	3	—	350	301	8
	2 月	1,212	15	—	128	—	—	190	192	10
	3 月	1,810	80	—	—	60	—	228	109	1
	4 月	1,374	—	—	—	50	—	390	—	1
	5 月	1,921	2	—	105	—	—	143	—	—
	6 月	2,395	—	—	60	100	201	850	304	1
	7 月	1,491	—	—	—	1,013	60	30	98	—
	8 月	557	30	—	276	33	—	145	7	15
	9 月	1,763	234	—	100	36	—	120	205	—

お よ び 損 害 調

33 年

その他の 自動車	原動機付 自転車	自転車	その他の 車馬	軌道車	汽 車	歩行者	乗 客	そ の 他 の 人	物 件 そ の 他
—	14	27	1	1	—	34	1	17	11
—	7	22	1	1	1	22	3	13	2
3	10	17	—	4	3	38	7	4	5
—	10	24	1	6	1	28	—	21	3
—	12	25	—	1	2	17	2	17	2
—	9	16	—	—	3	19	1	20	3
—	10	28	—	—	1	17	1	20	3
—	15	38	1	2	3	13	1	21	1
—	15	25	—	—	2	32	2	17	3
—	—	3	—	—	—	2	—	4	3
—	—	2	1	—	—	6	1	2	—
—	—	—	—	1	1	5	1	—	2
—	1	3	—	1	—	2	—	4	—
—	1	1	—	—	—	1	—	1	—
—	1	—	—	—	1	1	—	5	—
—	—	1	—	—	—	—	—	2	—
—	—	5	—	1	1	2	—	4	—
—	—	4	—	—	2	4	—	4	—
—	16	31	1	1	—	35	1	13	9
—	8	20	—	—	1	18	4	11	1
7	11	20	—	1	2	37	6	4	—
—	11	24	1	3	—	28	—	22	3
—	12	25	—	1	2	16	20	24	—
—	9	16	—	—	2	20	1	19	3
—	11	29	—	—	—	17	6	22	—
—	16	36	1	4	4	13	7	26	—
—	17	24	—	—	—	33	3	14	—
—	6	—	20	—	—	5	—	—	290
—	—	570	—	13	31	—	—	—	63
20	15	2	—	135	150	—	—	—	1,010
—	2	6	—	405	400	10	—	—	110
—	11	3	—	5	455	—	2	1,005	190
—	88	1	—	—	330	—	—	100	360
—	14	3	—	—	10	53	—	—	210
—	—	1	—	—	—	—	—	—	50
—	20	62	—	—	—	800	70	—	116

昭和32年度市郡一



	合 計	市町村税	地方交付税	財産収入	分担金 及び負担金	使用料 及び手数料
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
昭和31年	7,781,452	3,767,686	1,578,845	165,432	46,085	151,644
昭和32年	8,731,785	4,110,124	2,001,416	149,394	43,815	177,515
水戸市	635,075	332,111	70,889	2,459	2,504	18,410
日立市	992,484	580,802	33,216	3,349	1,189	33,911
土浦市	334,448	177,742	33,515	4,585	97	23,069
古河市	148,883	86,288	25,947	263	—	7,437
石岡市	146,491	77,055	27,953	1,549	780	1,605
下館市	211,270	111,635	49,237	688	—	4,194
結城市	170,587	72,508	40,930	244	196	2,814
竜ヶ崎市	136,088	63,728	30,421	6,631	11,524	3,380
那珂湊市	175,298	72,575	28,578	145	—	9,932
下妻市	137,437	63,337	41,875	497	758	2,364
水海道市	166,169	66,332	54,728	61	6	1,394
常陸太田市	164,553	65,370	51,952	108	—	4,426
勝田市	220,937	112,287	14,168	4,399	—	5,524
高萩市	198,507	74,451	28,744	2,125	—	3,046
北茨城市	223,199	125,831	37,724	2,733	—	2,396
笠間市	123,762	54,653	27,494	15,730	—	4,137
東茨城郡	465,797	199,066	157,362	12,011	1,407	5,326
西茨城郡	204,889	105,149	52,946	998	617	2,049
那珂郡	467,875	167,391	126,926	65,955	3,113	3,916
久慈郡	323,661	116,882	115,748	12,212	1,466	4,328
多賀郡	35,156	19,105	7,387	1,434	—	270
鹿島郡	390,762	161,485	142,819	1,580	8,604	4,205
行方郡	260,405	122,320	86,542	1,152	—	3,617
稲敷郡	442,114	220,803	120,543	1,808	28	8,979
新治郡	369,825	161,421	126,463	382	571	2,516
筑波郡	352,610	176,660	113,394	1,208	5,360	3,948
真壁郡	323,445	134,269	91,802	1,536	222	2,012
結城郡	208,303	79,853	68,405	289	4,927	1,487
猿島郡	489,202	207,509	136,252	593	—	2,709
北相馬郡	212,553	101,506	57,456	2,670	446	4,114

般 会 計 決 算 額 (昭和33年5月31日)

国庫支出金	県支出金	寄 付 金	繰 入 金	繰 越 金	雑 収 入	市 町 村 債
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
666,747	241,884	135,237	36,326	337,534	176,342	477,690
769,126	227,041	118,443	54,542	417,587	229,902	432,880
99,226	6,545	3,434	4,253	14,876	24,668	55,700
125,627	14,519	21,186	7,527	69,047	28,111	74,000
49,488	8,898	4,493	4,050	8,934	6,327	13,250
17,081	1,731	1,685	—	488	2,963	5,000
21,907	5,405	1,064	—	3,385	1,288	4,500
29,894	3,903	2,281	—	3,680	2,458	3,300
25,184	1,337	4,310	—	8,520	4,044	10,500
11,113	4,854	3,567	90	—	780	—
16,960	677	3,831	—	34,892	4,208	3,500
15,000	1,359	258	8	8,228	753	3,000
22,326	3,008	1,342	—	4,243	2,559	9,170
23,396	2,212	811	—	3,585	5,293	7,400
32,875	4,854	1,743	—	22,606	10,481	12,000
54,545	2,267	1,855	1,406	3,661	2,907	23,500
25,874	5,479	3,859	—	1,847	4,456	13,000
7,411	1,114	927	2,725	2,284	2,687	4,600
10,665	24,797	8,775	5,414	17,015	7,759	16,200
5,457	7,890	3,044	4,767	6,142	2,930	12,900
20,876	23,041	7,390	856	14,108	15,403	18,900
8,060	12,701	4,830	2,409	12,251	23,774	9,000
2,341	2,166	340	—	339	774	1,000
11,850	11,031	6,053	6,099	15,779	13,057	8,200
6,575	5,374	4,056	31	16,252	5,986	8,500
24,960	11,070	3,269	5,446	12,037	10,671	22,550
17,885	14,660	7,643	40	16,644	7,100	14,500
8,728	11,231	1,297	1,358	7,457	7,969	14,000
27,947	15,993	5,728	—	10,828	6,908	26,200
7,875	5,800	1,961	4,000	26,036	3,170	4,500
29,433	8,183	4,436	176	60,742	16,109	23,060
8,567	4,942	2,975	3,887	11,681	3,309	11,000

毎月人口世帯異

1. 世帯異動状況

	前月末	増				加				減				本月末
		転入		その他	計	転出		その他	計					
		県外から	県内から			県外へ	県内へ							
世帯数	389,962	286	508	101	895	289	319	31	639	390,218				
前月との増減比	—	113.0	102.8	90.9	104.3	119.9	77.4	88.5	92.8	100.0				

前月=100

2. 人口異動状況

	前月末	増				加				減				本月末
		出生	転入		その他	計	死亡	転出		その他	計			
			県外から	県内から				県外へ	県内へ					
計	2,079,458	2,633	2,465	3,341	212	8,651	1,079	3,612	3,303	118	8,112	2,079,997		
男	1,012,537	1,389	1,342	1,659	183	4,573	570	2,027	1,579	79	4,255	1,012,855		
女	1,066,921	1,244	1,123	1,682	29	4,078	509	1,585	1,724	39	3,857	1,067,142		
前月との増減比	—	96.5	93.7	88.8	102.9	92.8	93.0	93.3	83.3	98.3	88.9	100.0		

前月=100

3. 県外からの転入者内訳

従前の居住地	転入者数	割合
合計	2,465	100%
東京都	1,141	46.3
埼玉県	105	4.3
神奈川県	189	7.7
千葉県	163	6.6
栃木県	119	4.8
群馬県	31	1.2
福島県	222	9.0
その他の府県	495	20.1

4. 県外転出者内訳

転出先の居住地	転出者数	割合
合計	3,612	100%
東京都	1,937	53.6
埼玉県	178	4.9
神奈川県	296	8.2
千葉県	249	6.9
栃木県	109	3.0
群馬県	50	1.4
福島県	151	4.2
その他の府県	642	17.8

5. 市町村別世帯数および人口（月末現在）

市町村名	世帯数	人			市町村名	世帯数	人		
		計	男	女			計	男	女
市計	174,947	867,454	424,365	443,089	竜ヶ崎市	6,635	34,048	16,481	17,567
水戸市	28,495	132,721	63,946	68,775	那珂湊市	6,940	34,072	16,003	18,069
日立市	30,291	146,701	74,407	72,294	下妻市	5,604	31,652	15,157	16,495
土浦市	16,056	72,233	35,004	37,229	水海道市	7,310	39,421	19,036	20,385
古河市	8,770	41,111	19,497	21,614	常陸市	7,707	39,198	19,046	20,152
石岡市	7,249	36,613	17,610	19,003	勝田市	7,728	38,244	18,893	19,351
下館市	9,620	52,352	25,310	27,051	高萩市	6,954	32,965	16,434	16,531
結城市	6,950	39,186	18,868	20,318	北茨城市	12,329	63,450	32,536	30,914
					笠間市	6,309	33,487	16,146	17,341

動 調 査 結 果 速 報

(昭和33年8月分)

市町村名	世帯数	人			市町村名	世帯数	人		
		計	男	女			計	男	女
郡 計	215,271	1,212,543	588,490	624,053	稲 敷 郡	20,957	114,109	55,674	58,935
東茨城郡	25,645	139,110	67,387	71,723	江戸崎町	2,519	13,433	6,431	7,002
常 澄 村	1,739	10,360	5,078	5,282	美 浦 村	1,726	9,702	4,703	4,999
茨 城 川 町	5,531	31,575	15,483	16,092	阿 見 町	4,230	21,751	10,744	11,007
小 川 町	2,933	16,386	7,889	8,497	阿 見 崎 久 町	1,076	6,444	3,190	3,254
美 野 里 村	2,692	15,174	7,395	7,779	新 利 根 村	3,049	16,120	7,958	8,162
内 原 村	2,265	13,359	6,734	6,625	川 内 村	1,810	9,787	4,705	5,082
常 北 村	2,369	12,457	6,012	6,445	河 東 村	1,669	9,241	4,356	4,885
桂 村	1,852	9,567	4,601	4,966		2,386	13,857	6,709	7,148
御 前 山 村	1,458	7,838	3,718	4,120		2,492	14,274	6,878	7,396
大 洗 町	4,806	22,394	10,477	11,917	新 治 郡	15,767	88,248	43,265	44,983
西茨城郡	11,051	62,273	30,182	32,091	出 島 村	3,503	19,432	9,568	9,864
友 部 町	3,464	19,345	9,511	9,834	玉 里 村	980	5,399	2,662	2,737
岩 間 町	2,498	14,451	6,949	7,502	八 郷 町	5,721	32,874	16,048	16,826
七 瀬 町	734	4,263	2,050	2,213	千 代 田 村	2,082	12,114	5,947	6,167
	4,355	24,214	11,672	12,542	新 桜 村	1,656	8,964	4,399	4,565
						1,825	9,645	4,641	4,824
那 珂 郡	19,786	107,830	52,748	55,082	筑 波 郡	17,175	95,679	46,692	48,987
東 海 村	1,974	12,301	6,224	6,077	谷 田 部 町	3,958	21,750	10,775	10,975
那 瓜 町	5,848	31,183	15,274	15,909	伊 奈 村	2,124	12,488	6,027	6,461
大 宮 町	1,414	7,183	3,475	3,708	伊 谷 村	2,005	11,457	5,513	5,944
山 方 町	4,870	25,780	12,492	13,288	筑 波 町	2,147	11,979	5,921	6,058
美 緒 川 村	2,575	13,846	6,764	7,082	大 穂 町	4,745	25,804	12,517	13,287
	1,537	8,939	4,356	4,583		2,196	12,201	5,939	6,262
	1,568	8,598	4,163	4,435	真 壁 郡	13,847	80,786	39,074	41,712
久 慈 郡	14,383	78,568	37,843	40,725	関 城 町	2,630	15,562	7,550	8,012
金 砂 郷 村	2,811	15,648	7,474	8,174	明 野 町	3,088	18,441	8,954	9,487
水 府 村	2,324	12,199	5,880	6,319	大 真 壁 村	1,414	8,653	4,213	4,440
里 美 子 町	1,446	8,181	3,910	4,271	和 和 村	4,187	23,151	11,070	12,081
	7,802	42,540	20,579	21,961	協 和 村	2,528	14,979	7,287	7,692
多 賀 郡	2,245	11,234	5,578	5,656	結 城 郡	9,363	55,919	27,145	28,774
十 王 町	2,245	11,234	5,578	5,656	八 千 代 村	4,219	26,062	12,712	13,350
					千 代 川 村	1,607	9,143	4,431	4,712
					石 下 町	3,537	20,714	10,002	10,712
鹿 島 郡	20,928	122,004	58,995	63,009	猿 島 郡	20,485	125,386	60,677	64,709
旭 村	1,981	12,048	5,845	6,203	總 和 村	3,281	20,553	9,992	10,561
銚 田 村	5,297	29,740	14,404	15,336	五 和 村	1,505	9,775	4,789	4,986
大 野 村	1,862	10,785	5,199	5,586	三 猿 島 村	3,235	20,595	9,937	10,658
鹿 野 村	1,810	11,205	5,434	5,771	岩 井 町	2,509	15,798	7,614	8,184
神 栖 崎 町	2,789	16,280	7,850	8,430		5,897	35,063	17,108	17,955
波 崎 町	2,869	16,940	8,103	8,837		4,058	23,602	11,237	12,365
	4,320	25,006	12,160	12,846	北 相 馬 郡	10,643	56,334	27,336	28,998
行 方 郡	12,996	74,563	35,894	38,669	守 谷 町	2,149	11,929	5,803	6,126
麻 生 町	3,592	21,118	10,230	10,888	取 手 町	4,428	21,911	10,714	11,197
牛 堀 村	1,226	7,105	3,435	3,670	藤 代 町	2,327	12,840	6,137	6,703
潮 来 町	3,159	17,812	8,447	9,365	利 根 町	1,739	9,654	4,682	4,972
北 浦 村	2,178	12,946	6,215	6,731					
玉 造 町	2,841	15,582	7,567	8,015					

毎月勤労統計調査結果速報

(昭和33年7月分)

労働省大臣官房労働統計調査部
茨 城 県

結果の概況

1. 平均賃金の推移

本月の一人当たり平均賃金は18,121円で前月の26,966円に比べ8,845円(3.3%)の減少については各事業所における生産高および取引等の減少によるものと思われる。これを産業別による生産高および取引等の状況を示すと電気機械製造業(5.6%) 鉱業(6.2%) 土石製品業(7.9%) 機械製造業(4.5%) 製造業(4.0%)の外5事業所のいずれも減少の傾向を示しており中に卸売小売業(6.2%) 建設業(4.8%) 金融保険業(3.5%)の増加をみるも、これが原因は人員構成の変化と生産高および取引等の増加による。また給与の種類についてみると本月は特別給与が前月に比べ(27%)減少したが、これは前月の夏期手当支給の関係によると思わ

れる。定期給与については本月の一人当りは12,173円で前月の12,229円に比べ56円の減少にて比較的変動の傾向がない。

2. 平均実労働時間の推移

本月の一人当たりの実労働時間数は199.1時間で前月の199.5時間に比べ4時間、出勤日数は0.1日の減少を示したことは操業日数の減少によるものと思われる。

3. 雇用の傾向

本月の推計労働者数は79,720人で前月に比較し2,020人(2.4%)減少は各事業所特に鉱工業の生産の影響と見られる。

産 業 別	現金給与総額			きまつて支給する給与			特別に支払われた給与		
	本 月	前 月	対前月	本 月	前 月	対前月	本 月	前 月	対前月
総 数	18,121	26,966	△ 3.3	15,648	15,425	1.2	2,473	11,549	7.7
D 鉱 業	19,704	21,008	△ 4.2	17,400	16,461	0.6	2,304	4,547	4.9
E 建 設 業	12,761	13,412	△ 4.8	11,465	11,520	△ 0.5	1,296	1,892	3.1
F 製 造 業	17,251	28,968	△ 4.0	14,933	14,921	0.8	2,318	14,047	7.2
18 食 料 品 工 業	11,927	14,708	△ 1.9	10,727	12,240	1.2	1,200	927	△13.6
20 織 維 工 業	8,585	8,835	0.3	8,131	7,908	2.2	454	2,732	9.1
30 窯業土石製品製造業	28,947	16,133	2.9	16,675	13,401	2.4	12,272	9,088	3.4
34 機 械 製 造 業	11,172	21,438	△ 4.1	11,009	12,350	△ 0.9	163	—	—
35 電気機械器具製造業	16,725	37,640	△ 5.5	16,307	16,484	△ 1.1	418	21,156	9.8
39 そ の 他 の 製 造 業	14,060	17,518	△ 1.5	12,625	13,049	△ 3.2	1,435	4,469	6.7
G 卸 売 及 び 小 売 業	16,337	15,382	0.6	12,520	11,136	1.2	3,817	4,246	1.0
H 金 融 業	21,928	34,082	△ 3.5	18,665	18,847	△ 0.9	3,263	15,235	0.9
J 運輸通信及びその他の公益事業	21,029	27,574	△ 4.4	17,560	17,678	△ 6.6	3,469	9,896	0.6
K 電 気、ガ ス、水 道 業	25,776	70,023	△ 6.3	25,776	25,992	0.8	—	44,031	—
L88 医 療 保 健 業	17,609	33,940	△ 4.8	17,170	17,012	0.9	439	16,928	9.7

第1表 産業常用労働者の種類及び性別一人平均月間現金給与額並びに産業別臨時及び日雇労働者の一人一日平均現金給与額 (規模30人以上) (単位円)

産 業 名	現金給与総額			きまつて支給する給与			特別に支払われた給与			臨時及び日雇労働者の一人平均現金給与額
	総数	男子	女子	総額	男子	女子	総数	男子	女子	
全 常 用 勞 働 者										
總 数	18,121	20,346	8,612	15,648	17,562	7,466	2,473	2,784	1,146	313
D 釵 業	19,704	20,718	7,619	17,400	18,285	6,788	2,304	2,433	831	384
F 製 造 業	17,251	19,836	7,831	14,933	17,148	7,013	2,318	2,738	818	231
18 食 料 品 業	11,927	16,133	5,768	10,727	14,696	4,916	1,200	1,437	852	198
20 織 維 工 業	8,585	16,405	6,767	8,131	15,614	6,391	454	791	376	273
21 衣 服 其 他 織 維 製 品 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22 木 材 木 工 製 品 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26 化 学 工 業	14,145	17,225	6,904	14,145	17,225	6,904	—	—	—	313
30 窯 業 土 石 製 品 業	28,947	33,143	10,501	16,675	18,887	7,545	12,272	14,256	2,956	265
32 非 鉄 金 属 品 業	31,682	34,265	14,724	18,318	19,802	8,575	13,364	14,463	6,149	—
33 金 属 製 造 業	10,486	11,059	6,792	10,486	11,059	6,792	—	—	—	388
34 機 械 製 造 業	11,172	12,449	6,207	11,009	12,276	6,083	163	173	124	255
35 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	16,725	18,639	7,629	16,307	18,180	7,403	418	459	226	217
19,38,39 そ の 他	14,060	16,950	9,532	12,625	15,018	8,877	1,435	1,932	655	248
G 卸 売 及 び 小 売 業	16,337	19,520	8,600	12,520	15,013	6,459	3,817	4,507	2,141	245
H 金 融 保 險 業	21,928	26,170	13,523	18,665	22,361	11,340	3,263	3,809	2,183	—
J 運 輸 通 信 業	21,029	22,693	12,017	17,560	19,050	9,488	3,469	3,643	2,529	284
E 建 設 業	12,761	13,610	6,751	11,465	12,194	6,306	1,296	1,416	445	348
K 電 気 ガ ス 水 道 業	25,776	26,697	16,634	25,776	26,697	16,634	—	—	—	311
L 医 療 保 健 業	17,609	26,571	12,248	17,170	26,046	11,860	439	525	388	252
生 産 勞 働 者										
D 釵 業	19,658	20,483	6,928	17,321	18,037	6,263	2,337	2,446	665	—
F 製 造 業	13,998	16,059	7,114	12,328	14,086	6,454	1,670	1,973	660	—
18 食 料 品 業	9,998	13,673	5,339	8,964	12,479	4,508	1,034	1,194	831	—
20 織 維 工 業	7,143	12,181	6,609	6,807	12,047	6,252	336	134	357	—
21 衣 服 其 他 織 維 製 品 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22 木 材 木 工 製 品 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26 化 学 工 業	11,729	14,503	6,389	11,729	14,503	6,389	—	—	—	—
30 窯 業 土 石 製 品 業	26,099	27,946	7,984	15,643	16,561	6,645	10,456	11,385	1,339	—
32 非 鉄 金 属 品 業	23,702	24,909	14,299	15,565	16,525	8,085	8,137	8,384	6,214	—
33 金 属 製 造 業	9,617	10,058	6,103	9,617	10,058	6,103	—	—	—	—
34 機 械 製 造 業	9,549	10,473	5,714	9,546	10,470	5,714	3	3	—	—
35 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	13,676	14,584	6,943	13,292	14,165	6,726	384	419	217	—
19,38,39 そ の 他	12,076	14,278	9,123	10,855	12,555	8,576	1,221	1,723	547	—
E 建 設 業	9,651	10,369	5,468	8,901	9,523	5,276	750	846	192	—
管 理 事 務 及 び 技 術 勞 働 者										
D 釵 業	19,631	22,452	8,878	17,544	20,114	7,746	2,087	2,338	1,132	—
F 製 造 業	25,379	28,963	10,011	21,442	24,411	8,714	3,937	4,552	1,297	—
18 食 料 品 業	19,685	23,644	8,645	17,818	21,463	7,652	1,867	2,181	993	—
20 織 維 工 業	15,755	19,499	8,795	14,713	18,226	8,183	1,042	1,273	612	—
21 衣 服 其 他 織 維 製 品 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22 木 材 木 工 製 品 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26 化 学 工 業	19,396	22,111	8,782	19,396	22,111	8,782	—	—	—	—
30 窯 業 土 石 製 品 業	40,061	46,419	14,993	20,702	23,631	9,151	19,359	22,788	5,842	—
32 非 鉄 金 属 品 業	46,910	53,262	15,277	23,573	26,456	9,212	23,337	26,806	6,065	—
33 金 属 製 造 業	17,244	21,097	8,714	17,244	21,097	8,714	—	—	—	—
34 機 械 製 造 業	17,418	20,555	7,716	16,640	19,689	7,212	778	866	504	—
35 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	22,672	25,614	8,939	22,187	25,077	8,695	485	537	244	—
19,38,39 そ の 他	20,911	24,092	11,857	18,737	21,601	10,586	2,174	2,491	1,271	—
E 建 設 業	18,530	19,200	11,009	16,222	16,801	9,725	2,308	2,399	1,284	—

第2表 産業常用労働者の種類別及び性別一人平均月間実労働時間数及び出勤日数
(規模30人以上) (単位時間、日)

産 業 名	総実労働時間数			所定内労働時間数			所定外労働時間数			出 勤 日 数		
	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子
全 常 用 勞 働 者												
総 数	199.1	201.9	187.2	181.4	181.7	180.1	17.7	20.2	7.1	24.1	24.2	23.8
D 鉱 業	198.9	200.0	186.2	176.3	126.4	175.1	22.6	23.6	11.1	23.9	23.8	24.5
F 製 造 業	202.4	207.2	185.4	181.6	182.4	178.9	20.8	24.8	6.5	24.0	24.2	23.4
18 食 料 品	206.2	218.9	187.5	187.9	191.1	183.1	18.3	27.8	4.4	24.1	24.8	23.2
20 織 維 工 業	201.3	214.1	198.4	195.6	200.6	194.5	5.7	13.5	3.9	24.5	25.0	24.3
21 衣服その他繊維製品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22 木材、木工製品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26 化学工業製品	194.6	201.8	177.7	174.8	174.8	174.8	19.8	27.0	2.9	23.3	23.2	23.3
30 窯業土石製品	192.9	206.1	178.3	170.9	180.6	172.3	22.0	25.5	6.0	23.2	24.5	22.7
32 非金属製品	203.8	205.2	194.3	176.0	175.0	182.3	27.8	30.2	12.0	24.0	24.0	24.7
33 金属製品	201.9	201.5	205.1	191.5	190.6	197.4	10.4	10.9	7.7	24.2	24.0	25.1
34 機械製造業	194.9	198.5	181.2	183.0	184.2	178.5	11.9	14.3	2.7	23.4	23.6	22.9
35 電気機械器具製造業	202.9	208.1	178.7	178.8	180.8	169.6	24.1	27.3	9.1	23.9	24.1	22.7
19, 38, 39 その他の製造業	206.0	221.8	181.1	187.0	194.5	175.2	19.0	27.3	5.9	24.1	24.9	22.8
G 卸売及び小売業	200.4	195.1	213.2	191.4	186.3	203.6	9.0	8.8	9.6	25.8	25.6	26.1
H 金融保険業	185.5	183.6	189.0	176.4	175.4	178.3	9.1	8.2	10.7	25.6	25.5	25.6
J 運輸通信業	193.6	195.1	185.2	187.0	188.3	179.9	6.6	6.8	5.3	24.2	24.2	23.7
E 建設業	191.2	194.2	170.3	181.9	184.4	164.4	9.3	9.8	5.9	23.5	23.8	21.6
K 電気ガス水道業	169.4	170.8	154.9	159.8	160.5	152.5	9.6	10.3	2.4	23.7	23.8	22.9
L 医療保健業	199.2	202.8	197.0	187.0	188.5	186.0	12.2	14.3	11.0	24.6	25.0	24.4
生 産 勞 働 者												
D 鉱 業	199.2	200.0	186.1	175.9	176.0	173.3	23.3	24.0	12.8	23.6	23.6	23.7
F 製 造 業	201.5	206.9	183.2	180.9	181.9	177.5	20.6	25.0	5.7	23.9	24.1	23.1
18 食 料 品	205.6	221.6	185.2	186.6	190.3	181.9	19.0	31.3	3.3	24.0	24.7	23.0
20 織 維 工 業	199.1	214.4	197.5	194.1	198.0	193.7	5.0	16.4	3.8	24.3	24.5	24.2
21 衣服その他繊維製品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22 木材、木工製品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26 化学工業製品	194.4	204.9	174.0	173.4	173.7	172.8	21.0	31.2	1.2	23.0	23.0	23.1
30 窯業土石製品	194.8	196.7	176.4	170.3	170.3	170.5	24.5	26.4	5.9	23.1	23.2	22.3
32 非金属製品	208.0	209.1	199.0	175.7	174.2	186.7	32.3	34.9	12.3	24.1	23.9	25.0
33 金属製品	199.0	199.2	197.6	189.1	188.7	191.9	9.9	10.5	5.7	23.9	23.8	24.6
34 機械製造業	196.0	199.6	181.0	183.6	184.9	178.1	12.4	14.7	2.9	23.5	23.6	23.0
35 電気機械器具製造業	199.9	205.7	172.5	177.1	179.8	164.3	22.8	25.9	8.2	23.6	23.9	22.1
19, 38, 39 その他の製造業	207.7	230.3	177.3	186.4	197.6	171.3	21.3	32.7	6.0	24.0	25.2	22.2
E 建設業	179.4	182.9	159.3	172.5	175.6	154.8	6.9	7.3	4.5	21.9	22.6	20.4
管 理 事 務 及 び 技 術 勞 働 者												
D 鉱 業	196.9	199.6	186.5	178.6	178.6	178.5	18.3	21.0	8.0	25.3	25.1	26.0
F 製 造 業	205.0	207.9	192.3	183.5	183.5	183.1	21.5	24.4	9.2	24.4	24.5	24.2
18 食 料 品	208.5	210.6	202.6	192.9	193.5	191.2	15.6	17.1	11.4	24.9	25.0	24.4
20 織 維 工 業	212.9	313.8	209.8	203.5	202.5	204.0	9.4	11.3	5.8	25.4	25.3	25.5
21 衣服その他繊維製品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22 木材、木工製品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26 化学工業製品	195.1	196.1	191.0	177.9	176.8	181.9	17.2	19.3	9.1	23.7	23.6	24.1
30 窯業土石製品	185.9	186.8	181.8	173.6	173.0	175.6	12.3	13.8	6.2	23.4	23.5	23.4
32 非金属製品	195.9	197.4	188.3	176.6	176.6	178.6	19.3	20.8	11.7	24.0	24.0	24.2
33 金属製品	224.1	223.3	225.7	209.8	208.5	212.7	14.3	14.8	13.0	26.4	26.3	26.7
34 機械製造業	191.2	194.2	181.8	180.9	181.2	179.8	10.3	13.0	2.0	23.2	23.3	22.7
35 電気機械器具製造業	209.0	212.9	190.6	182.3	182.8	179.9	26.7	30.1	10.7	24.3	24.4	24.0
19, 38, 39 その他の製造業	199.9	198.8	202.7	189.0	186.0	197.4	10.9	12.8	5.3	24.5	24.1	25.7
E 建設業	213.0	213.6	206.7	199.3	199.6	196.3	13.7	14.0	10.4	25.8	25.9	25.4

第3表 産業常用労働者の種類及び性別月末及び増加減少推計労働者数並びに産業別臨時及び日雇労働者の年月推計延入員（規模30人以上）（単位人）

前月末労働者数			本月中の増加			本月中の減少			本月末労働者数			臨時及び日雇労働者の 月間推計延入員
総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	
79,720	64,575	15,145	851	642	209	1,577	1,163	414	78,994	64,054	14,940	51,635
12,771	11,732	1,039	140	131	9	176	160	16	12,735	11,703	1,032	8,832
45,810	35,763	10,047	435	319	116	893	604	289	45,352	35,478	9,874	13,916
2,567	1,521	1,046	34	22	12	32	12	20	2,569	1,531	1,038	1,209
1,873	353	1,520	21	3	18	29	4	25	1,865	352	1,513	1,663
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
860	604	256	8	8	—	15	14	1	853	598	255	591
1,694	1,501	193	22	17	5	42	38	4	1,674	1,480	194	325
4,266	3,073	563	47	32	15	25	14	11	4,288	3,721	567	—
1,088	941	147	21	16	5	37	27	10	1,072	930	142	268
3,430	2,725	705	37	21	16	48	23	25	3,419	2,723	696	51
22,278	18,378	3,900	178	149	29	530	385	145	21,926	18,142	3,784	2,145
2,288	1,392	896	23	16	7	42	19	23	2,269	1,389	880	707
4,350	3,083	1,267	32	19	13	29	19	10	4,353	3,083	1,270	999
2,148	1,432	716	60	28	32	47	28	19	2,161	1,432	729	—
9,508	8,029	1,479	89	59	30	84	61	23	9,513	8,027	1,486	6,051
3,682	3,217	465	94	86	8	342	285	57	3,434	3,018	416	21,747
1,451	1,319	132	1	—	1	6	6	—	1,446	1,313	133	90
3,434	1,289	2,145	55	9	46	38	10	28	3,451	1,288	2,163	445
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11,005	10,332	673	133	127	6	165	151	14	10,973	10,308	665	—
32,775	25,196	7,579	318	241	77	761	519	242	32,332	24,918	7,414	—
2,056	1,145	911	33	21	12	32	12	20	2,057	1,154	903	—
1,559	148	1,411	17	3	14	23	1	22	1,553	150	1,403	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
591	390	201	4	4	—	13	12	1	582	382	200	—
1,353	1,228	125	15	14	1	40	37	3	1,328	1,205	123	—
2,796	2,477	319	39	29	10	19	9	10	2,816	2,497	319	—
968	859	109	11	11	—	32	27	5	947	843	104	—
2,725	2,193	532	34	18	16	47	23	24	2,712	2,188	524	—
14,778	12,204	2,574	105	95	10	438	321	117	14,445	11,978	2,467	—
1,773	1,012	761	19	13	6	31	13	18	1,761	1,012	749	—
2,433	2,070	363	86	79	7	328	272	56	2,191	1,877	314	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,766	1,400	366	7	4	3	11	9	2	1,762	1,395	367	—
13,035	10,567	2,468	117	78	39	132	85	47	13,020	10,560	2,460	—
511	376	135	1	1	—	—	—	—	512	377	135	—
314	205	109	4	—	4	6	3	3	312	202	110	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
269	214	55	4	4	—	2	2	—	271	216	55	—
341	273	68	7	3	4	2	1	1	346	275	71	—
1,470	1,226	244	8	3	5	6	5	1	1,472	1,224	248	—
120	82	38	10	5	5	5	—	5	125	87	38	—
705	532	173	3	3	—	1	—	1	707	535	172	—
7,500	6,174	1,326	73	54	19	92	64	28	7,481	6,164	1,317	—
515	380	135	4	3	1	11	6	5	508	377	131	—
1,249	1,147	102	8	7	1	14	13	1	1,243	1,141	102	—

生産動態調査

織維部門

(昭和33年8月度分)

(統計課商工統計係)

概況

織物

綿織物は稍好調に向い、前月に比べて、生産高14%、引渡高13%とそれぞれ増加し、在庫は13%の減少をみた。

絹織物は春夏物と、秋冬物の端境期で不調だった前月に比べては良くなり、生産高11%、引渡高20%増、在庫高9%減となった。しかし、前年同期までに比べては著しい不調が続けている。

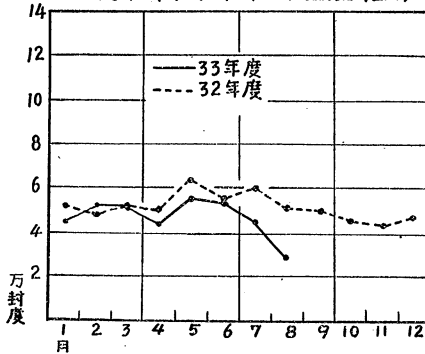
メリヤス製品

メリヤス製品は前月まで好調が続けていたが、当月は前月に比べて、生産高7%減、引渡高26%減、月末在庫高19%増となり、不調だった。

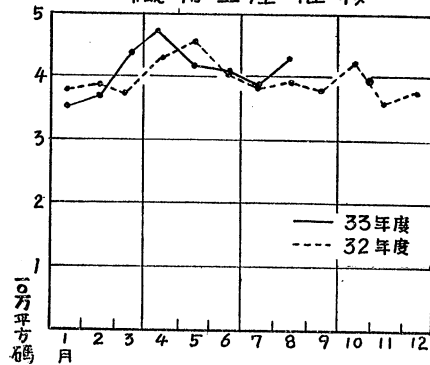
その他

縫製品は生産、引渡高とも学校服、作業服が大巾に増加しており、月末在庫高は作業服、乳児および子供服が増加している。乳児および子供服と中衣、はだ着は特に不振であった。

特紡綿系和紡系生産推移



織物生産推移



(1) 対象工場数

業種	特紡和紡系	綿織物	絹織物	メリヤス製品	雑織維製品	縫製品	製綿
対象	4	17	2	9	3	14	11
操業	4	17	2	9	2	14	11
休止	—	—	—	—	1	—	—

(2) 生産および出荷状況

部門別	品目別	単位	生産高		引渡高		月末在庫高	
			当月度	前月100対比	当月度	前月100対比	当月度	前月100対比
紡	計	封度	29,750	66	38,762	67	950	10
	綿糸	〃	—	—	—	—	—	—
績	落綿	〃	8,900	97	9,000	100	700	87
	ビスコフ	〃	16,100	105	17,900	73	—	—
績	特紡綿	〃	4,750	100	4,500	90	250	—
	和紡	〃	—	—	7,362	82	—	—
織	織物計	平方碼	424,607	111	451,224	116	231,557	90
	綿織物	〃	335,479	114	354,730	113	118,774	87
織	絹織物	〃	22,473	111	27,542	307	54,131	91
	絹紡織物	〃	4,005	121	3,702	110	5,185	106
織	和紡織物	〃	28,734	93	26,093	98	40,265	107
	特紡織物	〃	—	—	—	—	—	—
物	スフ織物	〃	—	—	—	—	—	—
	人絹織物	〃	—	—	—	—	—	—
物	合成纖維織物	〃	33,916	96	39,157	110	13,202	72
	メリヤス生地	封度	5,085	215	4,104	129	1,814	217
メリヤス製品	製品計	打	12,021	93	17,576	74	10,862	119
	肌着	〃	2,001	110	1,000	53	1,430	333
メリヤス製品	外衣	〃	244	72	244	72	—	—
	手袋	〃	8,565	92	15,825	75	4,964	100
メリヤス製品	靴下	〃	1,211	76	507	91	4,468	119
	計	封度	810	90	1,298	74	1,861	84
雑織維製品	漁網	〃	400	95	564	70	858	85
	漁具	〃	410	85	734	76	1,003	84
織	学校服	着	1,064	351	1,237	306	1,325	107
	作業服	〃	7,192	3,651	2,987	972	4,482	1,618
製	制服	〃	7,251	101	7,251	101	—	—
	乳児および子供服	〃	1,101	81	691	38	1,672	145
品	既成服	〃	2,019	104	2,333	79	1,518	104
	中衣、肌衣	点	34,333	83	25,572	49	46,344	123
製	中入綿	封度	42,744	27	38,991	263	20,070	123
	ふとん綿	〃	178,263	236	181,140	253	47,733	94

★本表は、生産動態統計調査規則に定められている織維工場を調査対象としたものであるが、特紡糸、和紡糸以外の紡績工場および抽出調査工場は含まれていない。

機 械 部 門

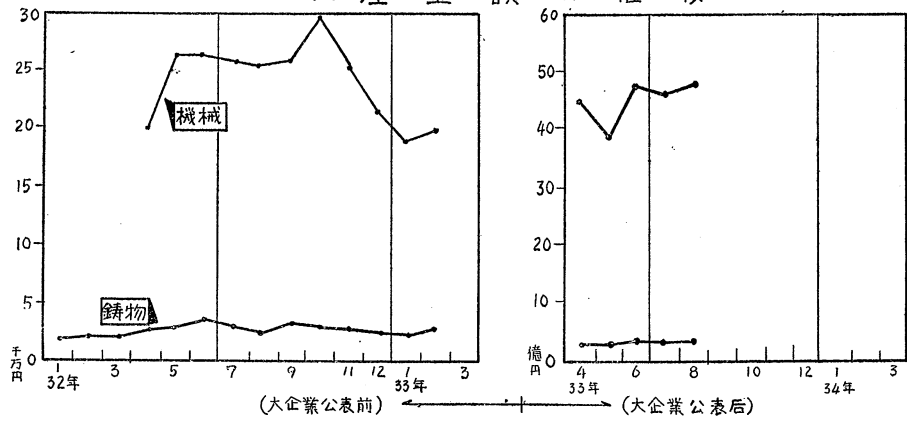
(昭和33年8月度分)

概 況

機械工業 生産量、生産額ともに前月と大差はないが、輸送用機械器具製造業については前月の生産台数29台にたいし455千台と飛躍しているのが特筆される。

以下生産額の前月との差の大きいものを抜萃して見れば次の通りである。生産額の増加せるもの F334構築用金属製品製造業 (520%) F35その他 (183%) F347一般産業用機械装置製造業 (60%) 生産額の減少せるもの F34 その他 (47%) F357電気計測器製造業 (30%)
 なお従業員は272人の減となっている。

生産金額の推移



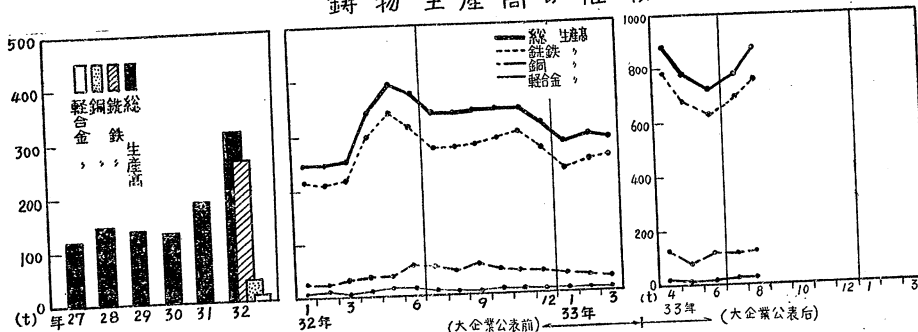
機 械 工 業 (数量=kg、金額=千円)

機 械 工 業 (数量=kg、金額=千円)											
33 金属製品製造業		洋食器、刃物、 332 手工具、一般金 物製造業		334 構築用金属 製品製造業		339 その他の金属 製品製造業		33 そ の 他		34 機械製造業	
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
38,777	8,915	10,105	5,545	27,000	2,160	1,672	1,210	—	—	2,851,421	1,389,029
										321,789個 341基	
341 ボイラー原動機 製造業		342 農業用機械製 造業		344 金属加工機械製 造業		346 特殊産業用機 械製造業		347 一般産業用機 械装置製造業		349 その他の機械、機 械部品製造業	
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1,618,538	962,333	16,500	4,660	9,531個 166,455	56,775	24,589	9,944	1,015,739	333,264	312,258個 341基	11,003
34 そ の 他		35 電気機械器具製造業		351 発電用、送電用、配電用産 業用電気機械器具製造業		352 民生用電気機械器 具製造業		354 通信機械器具、同関 連機械器具製造業			
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
9,600	11,050	107,804台 352,161個	3,188,473	68,440台 214,233個	2,399,927	36,903台 108,591個	612,920	2,228台 5,613個	85,221		
357 電気計測器製 業造		35 そ の 他		36 輸送用機械器具製 造業		361 自動車、同付属品 製造業		363 自転車、リヤカー 同部品製造業		369 その他の輸送用 機械器具製造業	
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
213台 23,724個	73,955	20台	16,450	455,557台 5,975個	135,426	455,514台	19,562	5,975個	444	43台 115,420	
36 そ の 他		37 計量器、測定器、測量機械 理光学機械、光学機械、時計製造業		機械工業総数		対象事業所数		51		金額対比	
数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	前月	108.5
—	—	3,098個 1台	4,194	2,890,198 683,023個 563,362台 341基	4,726,037	事業所 当該人 員	23,103	前年 同月	—		

※ 本表は下記の定義にもとづいたものである。
 1. 分類方法は日本標準分類製造業Fによる。 2. 調査内容は生産動態統計調査規則機械品目表中にある工場従業員20名以上(超硬工具自転車工業10名作業員5名以上)を有するものを対象とした。

鑄物工業 生産量、生産額ともに前月に比較し、いくぶん増加（20%以内）の傾向にあるが、その他銅、アルミニウム鑄物生産がわずかに少なくなっている。

鑄物生産高の推移



鑄物工業 (重量=kg、金額=千円)

品目	鑄物総数		銑鉄鑄物		銅鑄物						アルミニウム鑄物			
					銅		青銅		黄銅		その他銅			
	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額	重量	金額
産業機械用具	194,780	18,125	187,602	14,685	2,402	1,240	1,616	638	294	106	809	349	2,057	1,107
繊維器具	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉄道・車輛用	86,293	18,083	58,664	5,427	551	280	25,332	11,455	547	193	29	10	1,170	718
電気・通信用	448,505	59,456	390,360	33,589	28,874	13,916	25,875	10,110	—	—	—	—	3,396	1,841
農器具用	108	49	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	108	49
漁具用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
港湾・船舶用	108,539	13,028	99,934	8,794	6,770	3,446	651	236	608	218	72	34	504	300
日用品用	4,712	294	4,712	294	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鑄型・鑄型用	2,324	83	2,324	83	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
定盤用	13,471	4,308	—	—	—	—	4,394	1,467	9,077	2,841	—	—	—	—
コック用	6,867	5,053	—	—	—	—	6,856	5,047	11	6	—	—	—	—
軸受メタル用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
管継手用	—	—	—	—	—	—	175	102	—	—	—	—	—	—
建築用	175	102	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
精密機器用	254	109	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	254	109
自動車用	1,400	457	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,400	457
その他の機械器具用	14,103	973	13,736	843	—	—	367	130	—	—	—	—	—	—
その他	2,229	234	2,215	227	—	—	12	6	—	—	—	—	—	2
計	883,760	120,354	759,547	63,942	38,597	18,882	65,278	29,191	10,537	3,364	910	393	8,891	4,582
対比前月	111.5	114.8	109.9	112.5	122.2	119.5	119.8	114.7	193.1	202.0	98.2	85.1	99.9	100.5
対象事業所数	29		20		13						9			
事業所当該人員	17,606		17,409		17,195						17,030			

※本表は下記の定義にもとずいたものである。
 1. 従業員が銑鉄鑄物は10名以上銅合金鑄物、軽合金鑄物は5名以上を有するものを対象とした。
 2. 鑄物総数欄中対象事業所数および事業所当該人員は実数である。

雑 貨 部 門

(昭和33年度8月分)

概 況

草 靴

今月の生産数量は327足で前月に比べると100%と同様であった。

漆 器

今月は生産数量2,053個であり15%の減であった。これを前年同月に比べると123%となり23%の増になっている。

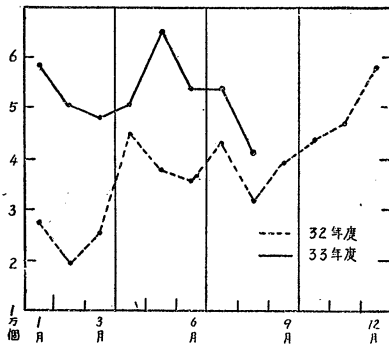
建築用コンクリートブロック

今月の生産数量は41,634個であり、前月に比べると24%の減であった。

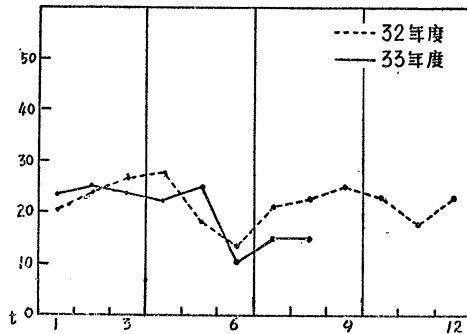
陶 磁 器

今月の生産数量は156,569キログラムで前月に比べると7%の増になっている。

建築用コンクリートブロックの推移



陶磁器製品の推移



業種	製 品 名	区 分	単 位	生 産 数 量			出 荷 数 量			月 末 在 庫 数 量	事 業 所 数 (操業)
				数 量	前月対比 %	金 額 (千円)	数 量	前月対比 %	金 額 (千円)		
革靴	総 数		足	327	100	883	300	95	835	505	5(5)
	男子総革靴		〃	251	103	719	216	87	647	243	
	婦人総革靴		〃	76	90	174	84	121	188	262	
	その他靴		〃	—	—	—	—	—	—	—	
漆器	総 数		個	2,053	85	1,004	1,993	82	985	123	11(7)
	食器類		〃	—	—	—	—	—	—	—	
	容器類		〃	475	107	62	465	104	58	10	
	食卓子、膳盆類		〃	1,378	77	936	1,325	74	921	110	
その他		〃	200	200	6	200	200	6	3		
建築用コンクリートブロック	総 数		個	41,634	76	1,275	49,769	87	1,701	54,727	5(5)
	A種	基 本 型	〃	1,062	26	26	2,939	87	109	2,609	
		異 型	〃	—	—	—	180	150	5	1,380	
	B種	基 本 型	〃	1,560	74	40	2,360	149	84	168	
		異 型	〃	780	—	22	1,180	157	47	0	
	C種	基 本 型	〃	18,713	77	611	23,254	103	883	23,948	
		異 型	〃	4,531	126	165	2,908	59	102	9,486	
帳壁用ブロック		〃	14,988	78	411	16,948	70	471	17,136		
陶磁器	総 数		珽	156,569	107	20,123	169,043	114	20,196	56,138	15(4)
	電気用品	特別高圧用碍子	〃	30,420	105	10,815	30,420	105	10,815	—	
		高圧用碍子	〃	—	—	—	—	—	—	—	
		低圧用碍子	〃	—	—	—	—	—	—	—	
		その他	〃	4,927	99	8,302	4,847	96	8,279	80	
	家庭用品		〃	88,190	104	669	92,810	115	698	49,518	
	衛生用品		〃	32,000	133	275	40,000	133	323	3,100	
	が ん 具		〃	1,032	53	62	966	215	81	3,340	
その他		〃	—	—	—	—	—	—	100		

※ 革靴、陶磁器は5人以上の事業所、漆器、コンクリートブロックは全事業所である。

新市町村の横顔

きたいばらま 北茨城市



片寄市長

1. 沿革

この市は本県の最北部に位置し東は太平洋の怒濤に面し、南および西部は高萩市に接し、北部は阿武隈山系を境に福島県と隣接しており、山腹中間地帯は名高い常磐炭田の一部で、海岸地帯は天然に恵まれた大津、平潟港があり、また風光明媚な五浦磯原海岸、花畑、大北の両溪谷などの観光地にも恵まれた産業都市である。昔この地方は多珂八郷に属して佐竹、岩城両藩の支配するところであつたが、徳川頼房水戸藩主となるや徳川氏の領地および旗本采地となり、明治維新直後は水戸、松岡、若森、川越の4県にそれぞれ属し、明治4年に茨城県へ編入されたもので、昭和30年4月1日にまず磯原町と華川村が、次に31年3月31日隣接の南中郷、関南、関本村、大津、平潟の両町が、それぞれ合併してその名も雄大な北茨城市が県下第5位の市として誕生したが、面積実に186.69平方軒、世帯数12,329、人口63,450人(男32,536、女30,914)を有することになり(昭和33年8月毎月人口調査)、市民の融和協調と総合開発の推進によって今後県内有数の産業都市として大きな躍進を遂げることだろう。

2. 産業

まず農業面を見ると、農家戸数3,529、農家人口18,262人(男8,864、女9,398)、耕地面積2,183町(田1,530町畑643町、果樹園5町、茶園3町、桑園2町)に達しており(昭和33年8月夏期調査)、中でも米、麦類、大豆、さつまいも、蔬菜類が主要産物となつている。市としても昭和32年度から地区を分けて農山漁村振興計画を進めており、大津、平潟両漁港の修築と給油水施設の整備拡充をはじめ、中郷地区の有線放送施設、農道の改修整備土地改良、優良家畜の導入、有畜農家の育成、農業普及による病虫害防除、共同処理加工場の設置などに着手している。次に畜産面を見ると、乳牛144頭、役牛583頭、馬1,207頭、めん羊705頭、山羊401頭、豚1,249頭、兎348頭にわたり15,742羽に達し、年を追つて農業の有畜化が進んでいる。また農業用機械の利用農家数を見ると、電動機93戸、石油発動機1,479戸、動力耕うん機151戸、動力用脱穀機1,815戸、足踏用脱穀機1,753戸動力糶すり機2,048戸、動力用噴霧機356戸、人力用噴霧機755戸、ダスター331戸、畜力碎土機1,087戸、同カルチベーター45戸、畜力すき1,935戸にのぼり、次第に農業の機械化、動力化が進んできたことが分る(昭和33年2月冬期調査)。特にこの地方は平坦な山地が多いので家畜の放牧に適しており、昔から華川、磯原、中郷地区は馬産地としても知られ、また優秀なめん羊のせり市が毎年開かれることも有名である。

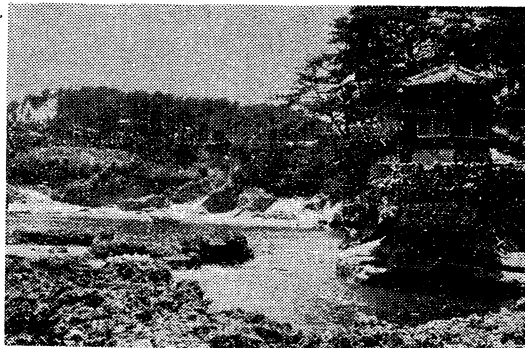
次に水産業面を見ると、漁船数は462隻(うち無動力230)で漁獲高も年間328万メを上回り、三浜地方に次い

で県内有数の漁業地であるが、両漁港の修築と遠海漁業への進出によって今後の発展が期待されている。次に鉱業面を見ると非常に石炭資源に恵まれ、炭鉱14事業所、年間出炭量120~130万tに達しており、市民の約3分の1は炭鉱関係者で占めていることは大きな特色であり経営の合理化と低位性石炭の処理研究によってさらに大きな繁栄を見ることがだろう。さらに本市では製造工場111、従業者1,119名、年間製造出荷額10億2,578万円にのぼり、特に代表的なものは水産加工を中心とした食料品工業が24事業所と木材工業14である。(昭和32年12月工業調査)また商店数も744、従業者数1,543名、商品販売額も年間1億2,636万円にのぼり、(昭和31年7月商業調査)磯原、大津平潟地区を中心に都市計画事業が完成すれば近い将来には近代的の都市がお目見えするのはなからうか。

3. 教育文化

ここには高等学校1、中学校8(分校1)、小学校15(分)、幼稚園2あつて、高校生徒469名(男208、女261)中学生徒3,519名(男1,795、女1,724)、小学児童10,275名(男5,184、女5,091)を有しており、(昭和33年5月学校調査)市当局としても学校施設の整備と、教材内容の充実強化を図つている。消防用の機槽および施設も急速に拡充改善され、現在自動車ポンプ9台、自動三輪車ポンプ2台、手引動力ポンプ7台、可搬式15台、腕用ポンプ11台、その他消防用自動車1台を保有しており、他市町村に比べても相当優秀な実績を取っている。

地方自治の殿堂ともいふべき市庁舎も昨年10月に工費1,700万円でしょうしやなモルタル式2階建の建物が完成しているが赤字の解消にも努力しており、34年までには健全財政確立の明るい見通しがついたといわれる。



(五 浦)

<片寄市長の抱負>

1. 明るい市政でありたい。
どなたにも「満足」を与えることができないとしても「なるほど」と思つていただける市政でありたい。
2. 市民の福祉増進を計りたい。
地方自治の本旨に基いて、常に市民の福祉向上を計りたい。

閲覧室

いろいろの統計資料が

あなたの利用を待っています



閲覧室 茨城県総務部統計課内

閲覧時間 毎月曜～金曜 午前8時半～午後5時

毎土曜 午前8時半～正午

閲覧はどなたでも自由です。

◎主要貨物発着関係府県別屯数年報 (32年版) ー日本国有鉄道事務管理統計部ー

本年報は、鉄道輸送による車扱貨物の年間数量を、品目別に、発着府県別の関係着府県別に輸送の実体を明らかにするとともに、国内における主要物資の交流状況を観察したものであります。本資料は、総合開発計画、経済施策、交通量調査、物資の移動状況、道路整備等、その利用範囲はたいへん広いと思われませんが、印刷部数が少くわずかに統計課に一部送付されたのみで、各方面の利用をお待ちいたしております。

◎人口問題研究所年報 (昭和33年度) ー厚生省人口問題研究所ー

人口問題は統計の上でも大きなウェイトを占めていますが、当研究所はこの問題について、毎月その研究を発表しています。これはその年報であります。内容の2、3を照会しますと、

「人口学的基準構造と指数」………館 稔

「機械化農村における人口収容の形態」………林 茂

「家族の大きさとしてみた最近の出産力」………本多竜男

◎法人企業統計年報 (昭和32年) ー大蔵省理財局経済課ー

昭和23年以来行われている法人企業統計の32年版であります。この統計は法人企業活動の実態をは握するために行われていますが、法人企業の資産・負債及び損益状況など、わが国経済の中核に触れる各種資料がその内容になっています。

◎生産動態統計10年のあゆみ ー通商産業大臣官房調査統計部ー

本書は表題の示すとおり、新しい統計書というより、1つの統計の懐古であります。指定統計第11号として昭和23年1月から実施された生産動態統計調査が、10年を迎えるにあたり、その間の変遷を知り、将来の発展に寄与するためと編集されたものであります。

9月中に到着した各県県勢要覧

愛媛県勢要覧	昭和33年版
高知県勢要覧	1958年版
栃木県勢要覧	昭和33年刊
愛知県勢要覧	昭和33年版